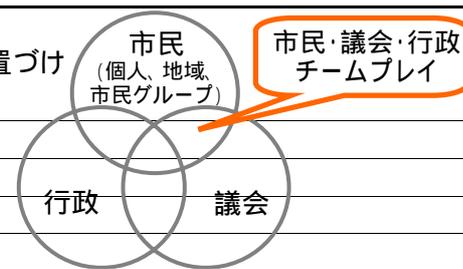


① グループ

1.前文

分類		盛り込みたい思い、キーワード、提案
誇り・財産	自然環境	田んぼ、緑
	歴史・文化	前文に歴史はいる？いない？ いない しぼられる必要ない
		いる 生きている背景
		明治用水スピリッツ うけつぐ
気質・精神	明治用水の開拓精神	
農・工・商	商農工のバランス	
実現したい地域社会		安城をどうしたい？
実現のために必要なこと		市民主権 自立・自己責任・自助努力
最高規範		基本条例 = 憲法

2.条例の目的

定めるべき 基本的な事項	役割分担	市民 地域社会 権利 議会 義務 行政 責任	位置づけ 
		チームプレイ	
		役割分担	
		主権者の権利と責務 市民と行政、議会との協調	
自治の原則	行政運営	(目的)市民自治	
		自治の基本理念にのっとり、本市の基本的な原則を確認する	
		行政運営 共感できる	
目的とする 地域社会の実現	つながり 助け合い	共生・共助	
		自助・公助・共助	
		市民の連携意識	
	市民が主役	市民の間のたすけあい	
		市民による自治の確立を図る もって自立した地域社会の実現を図る 市民の主体的な行動	
	暮らし続ける	本市に生活することに喜びを感じ「暮らし続けたい」 くらしつづけたい！ 老人が安心して元気に暮らせるまちづくり	
		その他	

ん グループ

話し合いの進め方

分類	盛り込みたい思い、キーワード、提案
まずはキーワード	各自が入れたいキーワードを決める かならず入れたい言葉
前文中心？	一通りやって前文をやってみる 前文を中心に 前文と同時進行で2つくらい
ポイントをしばって	散まんにならないように集中して 今、起きている問題で優先順位をつける

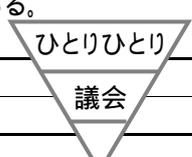
4. 条例の位置付け、 20. 見直し・改正

最高規範	○ この条例を最大限に尊重
	○ 法律の範囲内で...
条例の体系化	最高規はんととしての位置づけ 位置付け 最高規範を入れる
	個別の条例を別に決める。言葉を入れる 13番の中で住民投票もできる
	制定は出発点である
	細かい事を言うほど条例が抽象的になる
	市長が公約で当選した場合、整合性
見直し 改正	意見の取り入れ 転入者の視点をふまえることが、近視眼的にならない 市民の意見を取り入れる アイデアを取り入れる
	簡単には変えないよ 条例は簡単には変えられない 市長の独断で条例が変更されないように
	見直しは必要！ 条例が機能しているのか検証が必要(チェック点検) 常に見直しができるようにする
	見直し検討の場は？ 見直しの余地をのこす 見直しも市民参加を担保する 審査会をどうするのか 第三者機関による
	見直しのタイミング 定期にあると、見直すことになれば、期間が来たら、機械的に作業しなければならない 市民からの見直し提案があった場合、どうするのか 飯田市 社会の変化 市民の変化

き グループ

1.前文

分類		盛り込みたい思い、キーワード、提案
今日のテーマ！		今日は前文について絞り込みましょう！！
誇り・財産	まとめ方について	誇り・財産をベースにしてはどうか？この分野が一番熱い思い入れがある
		誇り・財産の中から2～3個選びたい
		3部構成にするか(過去・現在・未来)
		7私たちの 8わたしたちの 9共同共生 } 3つを一つにまとめてはどうか
		<div style="border: 2px solid orange; padding: 5px;"> 前回のグループシート(1.前文)より 私たちの住む安城市は、碧海台地に明治用水を引き、荒れ野原を開拓して住みよいまちをつくってきました。 わたしたちの町安城市は、これまで培ってきたかけがえのない多様な地域性を生かし合いながら、都市と農業が共生するまちづくりを進めています。 共同共生の精神 </div>
	誰をターゲットにするか？65%は明治用水を知らない	
	いるものを残すいらぬものを削る	
	自然環境	子ども育てる自然環境
	歴史	碧海台地 みんなで一生懸命基盤を作った。住みやすいまちづくりを目指す 地理的な背景は必要 大賛成 他の市も入れている
	気質・精神	進取の気風 共同の精神 はある。特長と言える。地域社会を今後支えていく
実現したい地域社会	農工商のバランス	恵まれた田園と自動車関連企業と共生する町づくり 農工商の調和のある町
	地域社会の充実	地域が大切にしたいことを盛り込んでいく必要がある
	安心・安全	未来に向かって...子どもを育てるという気持ちで安心安全なまちにつながる
	未来に向かって	人間が変わってる。昔の良い所を残す必要がある
	助け合いつながり	働いている人、外から来た人も大事にしたい 市民の共有共感のある町
	環境首都	環境首都安城市にふさわしいまちづくり
自治の理念 実現のために必要なこと	助け合い	安全安心なまちのために助け合い、支え合い、つながる、ともに栄える 自助・共助・公助 今これが問題 安城市内でも差がある。 どう位置づけるか？
	市民が主役	逆ピラミッド 主体的な市民
最高規範性		前文の最後に“最高規範”であると入れたい 最高規範の文言は条文の中に入れる。第1条とか第2条でも良い！
こんな前文にしたい		わたしたち安城市は...という文言が良い 前文の理想 曲をつけて歌えるような心地よいものになるとうれしい



④ グループ

話し合いの進め方

分類	盛り込みたい思い、キーワード、提案
話し合いの場 意見交換の方法について	この会以外に時間を設置するか？
	参加回数はグループごとに決めればよい。何回にするか？全体より小回りがきく
	全体的に回数を増やすための働きかけをするか？
	メールで考えを交換する
	自分の考えは文章にしてはじめてまとまる 各回ごとに案をつくり提出すべき
今日のテーマは前文...？	今日のテーマは？次にすすめる
	前文ができれば、半分できあがる？
	前回の前文の内容の確認 掘り下げるか
	前文を掘り下げるにより目的を明確にする
	前文にとらわれると時間が...
方向性・原則の盛り込み方	<u>進むべき道</u> 前文にある程度もりこむべき
	方向性をたしかにする
	福祉税、環境などの原則はどこに規定すべきなのか？
	原則をどう盛り込むか？
	<u>住民投票条例</u> —個別条例。 自治基本条例は冠をつくる。 <u>原則を決める</u>
	議会・行政への委託すること <u>条例でも規範性がほしい</u> 位置づけがきまる 議論の必要
	<u>最高規範性</u> をもつ条例をつくるのか？ 細かいところは規定しない

4. 条例の位置づけ

最高規範性	<input type="radio"/> 他の条例・規則等を制定・実施する場合、この条例を最大限に尊重
	<input type="radio"/> 遵守
	<input type="radio"/> この条例の趣旨にのっとり
条例の体系化	<input type="radio"/> 他の条例・規則の体系化
	<input type="radio"/> この条例に即した分野別基本条例の制定

5.自治の基本原則

分類		盛り込みたい思い、キーワード、提案	
参加と協働	市民主体	○ 市民が主体 ○ 住民主体の地方行政 逆ピラミッドで	
	対等の立場で！	○ 対等なパートナー 行政と市民の役割分担 対等の立場の(市民・市・県・国)原則で 双方向 行政、市民が対等になれるようにする(情報・責務)	
		協働しよう	協働 自治の基本原則 協働と参画 ○ 行政と市民との円滑な協働
	市民参加	市民の参画 市民参加の場の保障 市民が主体の市政への参画	
	市民の責務	意見を出し、意見をきく 自覚(市民としての) 市民の責任(発言と行動に対しても) 自発を促す 自治会町内会の位置付け 市政の代表であるという意識にかえる	
		行政の責務	行政の責務 市民の動きやすい体制 市会、行政、市民との風通しをよくする体制 公平・平等な行政 市民に開かれた行政 子どもから高齢者までの声が反映される市政
			議会の責務
	情報共有		○ 情報公開 情報の公開 情報の公開のシステム
	情報共有	説明責任	○ 説明責任 透明性・説明責任
		情報の共有	○ 市民同士の情報共有 情報の共有 市 市民 情報共有の原則 情報への権利 説明責任 参加原則 byニセコ 情報の流れの良い 市民 議会・市
自立した自治体運営	○ 国・県との対等な立場での協力 安城市における”自治”とは何か？ 市民・議会・市長・事業所が役割を担う町づくり 財政自治		
基本的人権を尊重したまちづくり	○ 基本的人権を尊重したまちづくり 一人一人の人権が守られる町づくり		
継続的・創造的なまちづくり	あらゆる面で環境に配慮し、バランスのとれた行動をすることを原則とする		
地域の資源を活かす	○ 地域の資源を活かす(自然や歴史、人材)		

あらゆる面で環境に配慮し、バランスのとれた行動をすることを原則とする。

